

# 平安書道会事務局だより 令和五年正月

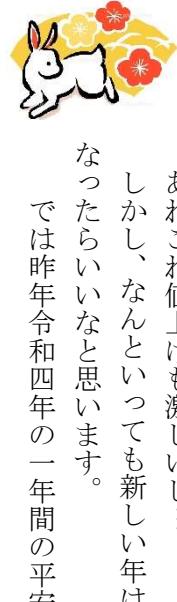


ウイズコロナの生活に慣れっこになってしまった一年間でした。しかしながら、はるか西方では時代錯誤のような戦さがはじまり、毎日送られてくる惨状に、やるせない気持ちのかたも多いと思います。

あれこれ値上げも激しいし…。

しかし、なんといつても新しい年はウサギ年。苦しいことも跳ねのけて、思う存分ジャンプする年になつたらいいなと思います。

では昨年令和四年の一年間の平安書道会の活動をご紹介します



## 第101回 平安書道会公募展 特別賞受賞者

	受賞		
京都府知事賞	長澤久美子	一般	
京都府市長賞	吉岡時翠	教育部	
京都府教育委員会賞	平道由唯		
京都府教育長賞	白方南帆		
京都府市教育委員会賞	堀結捺		
京都都市長賞	新家瑚々		
京都都市教育委員会賞	西山七瀬		
京都都市商工會議員会賞	三上莉世		
京都書道会会長賞	黒田恵華		
京都書道会会長賞	川崎夕貴		
毎日新聞社賞	岡本順子		
毎日新聞社賞	塚田凌煌		
毎日新聞社賞	宮崎玄煌		
毎日新聞社賞	高田暖和		
毎日新聞社賞	野中愛理		
京都銀行頭取賞	松本明里沙		
京都新聞社賞	松本彩音		
京都新聞社賞	高田佳宏		
京都新聞社賞	荒谷きらり		
読売新聞社賞	鈴木紗矢		
読売新聞社賞	前川創志		
読売新聞社賞	大西海心		
読売新聞社賞	田中伯來		
読売新聞社賞	田中和瑚		
京都新聞社賞	保賀きらり		
京都新聞社賞	松本亮遙		
京都新聞社賞	松本佳宏		
京都新聞社賞	川瀬明里沙		
京都新聞社賞	高田愛理		
京都新聞社賞	田邊穂花		
京都新聞社賞	中森恭子		
京都新聞社賞	西村斎子		
平安特別大賞	細見玲汀		
平安特別大賞	松本茂		
平安特別大賞	田谷妙子		
平安特別大賞	板谷悦子		
平安特別大賞	中森恭子		
平安特別大賞	西村斎子		
吉澤義則賞	吉澤義則		
神田喜一郎賞	神田喜一郎		
綾村坦園賞	綾村坦園		
平安特別大賞	平安特別大賞		

## 【平安公募展】

一月三十日に予定していた総会は、コロナの流行が収まらないため、直前に中止となりました。

開館またらしい北山の京都府歴彩館にて、前年に開かれた第百回記念公募展のお祝いもする予定でしたが、残念なことでした。記念式典や講演、記念品の配布などもすべて中止となり、百回記念図録と記念品は、後日各会員に郵送されました。



今年の七月十七

日と二十四日は、

祇園祭の巡行がありました。三年ぶりの巡行に都大路は見物人で溢れました。

した。

その間に挟ま

れるような二十

一日から二十四

日、京都市京セ

ラ美術館の二階

北半分を使って、百回目の公募展が開かれました。およそ一世紀にわたる平安書道会の公募展、新しい一步を踏み出しました。三百五十点が並びました。



役員及び

特別大賞作品



## 【 訊 報 】

九月八日に、植田一穂会長が、転居先の東京で急逝されました。御池のマンションからお引越しされる直前にお会いしたとき、元気なお姿を拝見したすぐ後だっただけに、悲報の連絡は信じがたいものでした。ご冥福を深くお祈りいたします。



### 先人追悼法要・筆供養

十一月二十三日(祝日)

植田穂積(一穂・八朔)先生は京都府副知事を務められました。平安書道会の参与・副会長を歴任。

狩野会長の後を受け、平成二十九年に会長に就任され。会に多大な貢献をされました。

東福寺塔頭 正覚庵にて平安書道会の先人を追悼する法要がありました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、雨にぬれた苔の緑が紅葉を一層でやかに映し出していました。

### 第四十回聚英展

十月二十七日～三十日 京都文化博物館にて開催。

平安書道会審査員による小品展も四十年続いています。今年は出品数が少々少なかつたけれど、公募展とはひとあじ違う、各自が競い合う趣向あふれた作品群でした。古典重視の印象が強い平安書道会ですが、近代詩文も多いです。多彩な表現ができる親しみやすいですね。



聚英展の作品は平安書道会 HP にも掲載しています。



公募展会場風景

